

認知症見守りネットワーク登録者でご希望される方に

## 反射ステッカーを配布します

誰だって、いつまでも自由に出かけたい。

でも、記憶があいまいになり、出かけたはいいが帰り道がわからなくなることがあります。そのような時に、誰かが声をかけてくれたら心細さも軽減されるのではないのでしょうか。

これは、履物に貼ったステッカーを目印に、高齢者の方に地域の方から声をかけてもらうことで、少しでも安心して地域で生活してもらうことを目指す取り組みです。

ステッカーは「靴」や「杖」等に貼ってお使いください。  
地域の方に声をかけてもらう目印です。



### 〈利用方法〉

・東御市認知症高齢者見守りネットワーク届出書に必要事項を記入していただき、地域包括支援センターで反射ステッカーと交換します。

(一度に最大10枚までお渡しできます。)

・対象となる方の履物のかかたに反射ステッカーを貼ります。

・ステッカーは地域の方に声をかけていただく目印でしかありません。

靴の中や衣類の裏側に名前や住所、連絡先を書いていただくと外出時に安心です。



◎行方不明になった場合は早期対応が重要です。30分探しても見つからない場合は、ケアマネジャー、上田警察署(0268-22-0110)もしくは東御市地域包括支援センター(0268-64-5000)へ

東御市認知症見守りネットワークとは…あらかじめ行方不明になる心配がある方の情報を上田警察署、地域包括支援センターに登録しておくことで、早期発見・早期保護につなげる仕組みです。

お問い合わせ ☎ 0268-64-5000 (東御市地域包括支援センター)